



323人、それぞれの一步

～新年度スタートから1ヶ月「令和」を迎える今～

校長 島野 歩



新しい元号「令和」。「令」の文字を象徴するように、奇しくも清らかで花々の美しい季節
皐月を迎えました。

新年度スタートから1か月。新しい学年、新しいクラスもすっかり定着し、緊張気味だった表情は、むしろそれぞれの新しい一步できりっと引き締まってきたかにも見えます。

「一」。

この一ヶ月で、子どもたちは、一体いくつの「一：初めの一步」を経験したでしょうか。初めての小学校生活。初めてのお兄さん・お姉さんの役目。初めての理科・社会。初めての2階教室。初めての高学年。初めての最高学年……。

全校児童323人、それぞれの一步があつたに違いありません。

漢字は簡単ですが、「一」にはたくさんの意味があります。

まずは「量」を表す「一」。みかんが一個、鉛筆が一本……。

次に「順序」を表す「一」。かけっこで一番、一番暑い日……。

そして、「まとまり」を表す「一」。一組、一班、

気持ちを一つに……。

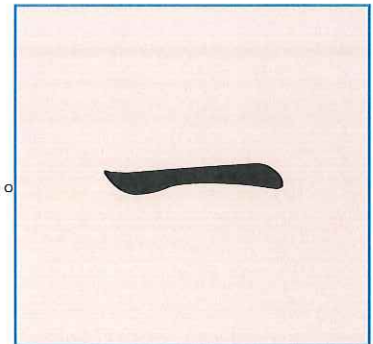
などなど、他にもたくさんあります。

「一」という漢字はとても簡単ですが、その意味や役割をきちんと捉えることは難しいものです。

しかしながら、この「一」を目にして清々しい気持ちになるのは、簡単でありながらも「最初の一步を踏み出す」力強い意味を漢字が発しているからに他なりません。

一人が一步進めば、学校全体で全校児童323歩の大きな前進になります。

一人一人の「一步」を大切に、これからも前進してまいります。



子どもたちの願い 天までとどけ！

たくましく泳げ！こいのぼり！

◆願いを書き込んだ全校児童のこいのぼりが

雪ヶ谷八幡神社で元気に泳いでいます◆



◆子どもたちが安全で楽しく生活できるために◆

文教大学付属小学校が安心かつ安全な学校であるために、様々な面で十分に配慮を重ねてまいります。保護者の皆さまのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

1 安全指導（年11回）・ルールの徹底

子どもたちの身の回りにおける様々な環境について、意識を喚起し、安全の理解と意識向上に努めます。

学級では終礼時に、以下の下校のルールを唱えて帰っています。

- ① 坂を走りません。
- ② ホームでふざけません。
- ③ 電車の中で大声を出しません。

（5月の生活指導目標：登下校のルールとマナーを守ろう！）

1年生は、4月10日に「交通安全教室」を開き、田園調布警察の方から道路の歩行について教えていただきました。



8月29日(木)は「防災の日」として、防災意識を高めるための取り組みを行います。
例：消火器の使い方
三角金の使い方
骨折の応急処置など

2 避難訓練（年11回）

火災や地震、不審者侵入など様々な場面を想定し、危険を素早く回避する訓練を実施いたします。8月31日（土）には保護者の皆様ご来校のもと、大地震警戒警報発令時を想定した「引き取り訓練」も実施いたしますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

3 田園調布警察署・田園調布消防署との連携・協議

警察・消防署、それぞれの管轄において、代表者が集まり、安全上の情報交換をし連携をとり、安心・安全に努めています。必要に応じ、登下校時の警備、パトロールもお願いしています。

4 セキュリティーの保持

学校内における児童の安全を守るために、学校セキュリティーを保持してまいります。つきましては、入校ルールに従いまして、保護者の皆様にもご来校の際のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

（事務室横の入り口から記録簿にご記入の上、ご入校をお願いいたします。その際、入校証を忘れずにご持参ください。授業参観時は受付後、昇降口から入校できます。）